

参天製薬株式会社

2019年度第2四半期連結業績概要



2019年11月7日

代表取締役社長兼COO

谷内 樹生

常務執行役員 経営管理担当兼 CFO兼 財務・管理本部長

越路 和朗

常務執行役員 CSO

ナヴィード・シャムズ

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 新薬の研究開発から承認・発売まで非常に長期間を要し、開発中止、承認申請後の不許可など不確実性を多く含みます。新製品に関わる見通しは、他社との開発・販売提携等を前提とするものが含まれており、こうした提携の成否は当社の業績や財務状況に影響を与える可能性があります。
- 現在発売している主要製品や将来発売が予定されている大型新薬が、万が一特許失効、製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。また、当社が販売している製品の多くは、他社から製造販売権、ならびに販売権を供与されていますが、契約期間満了後、契約条件の変更や、販売提携の解消などが起こった場合、業績に影響を及ぼします。
- 原材料の中には供給を特定の取引先に依存しているものがありますが、何らかの要因によりこうした原材料の供給が停止した場合や、これに起因して当社の製品の供給が滞った場合、業績に悪影響を及ぼす可能性があります。

参天製薬の基本理念・基本使命

<基本理念>

天機に参与する

中国の古典「中庸」の一節を参天が独自に解釈したもので、社名「参天」の由来でもあります。
自然の神秘を解明して人々の健康の増進に貢献するということを意味しています。

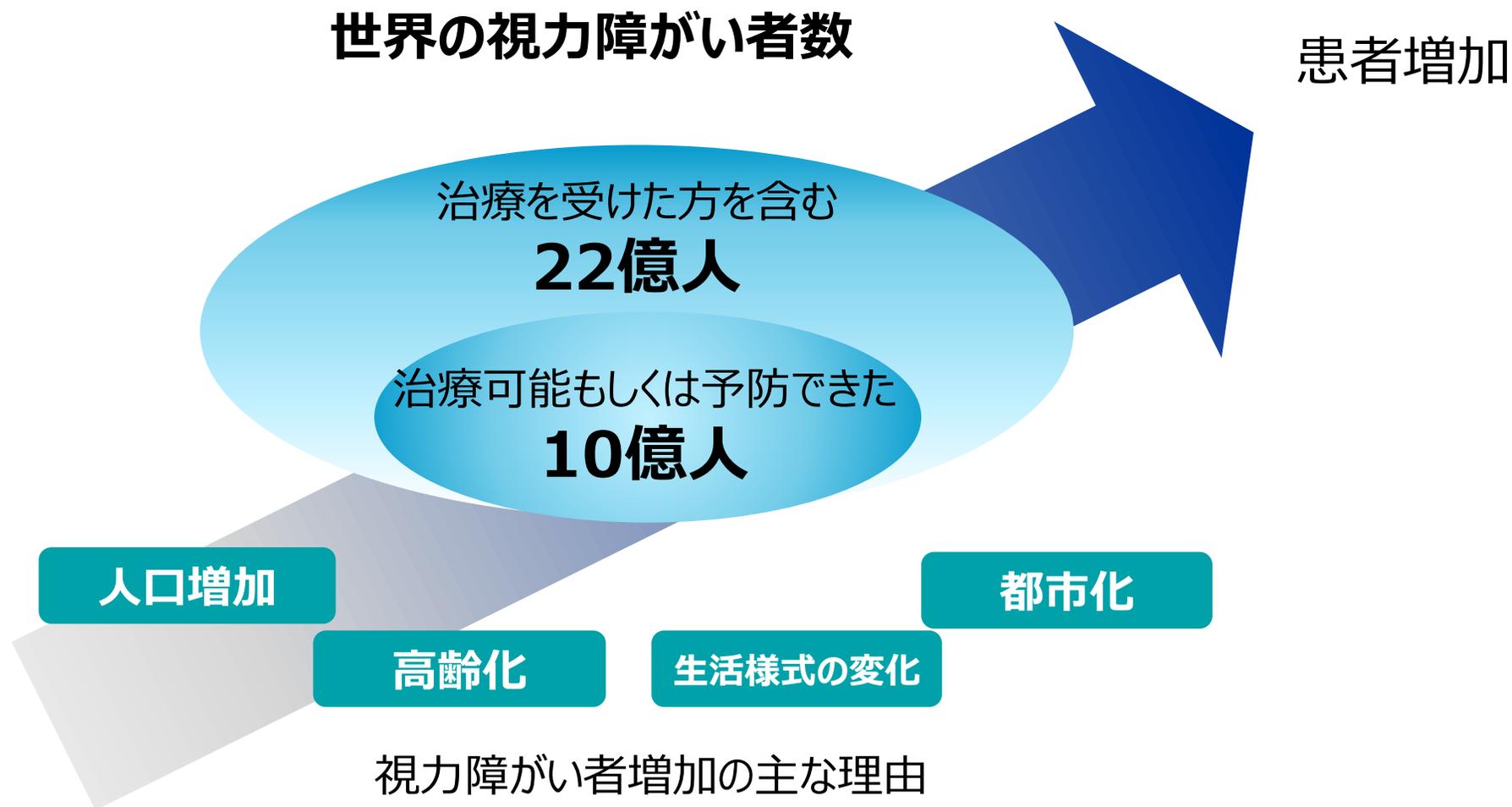
肝心な事は何かを深く考え、どうするかを明確に決め、迅速に実行する。

<基本使命>

**「目」をはじめとする特定の専門分野に努力を傾注し、
これによって参天ならではの知恵と組織的能力を培い、
患者さんと患者さんを愛する人たちを中心として、
社会への寄与を行う。**

眼は最も大切な感覚器官

眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして世界の患者さんのQOL向上に貢献していく



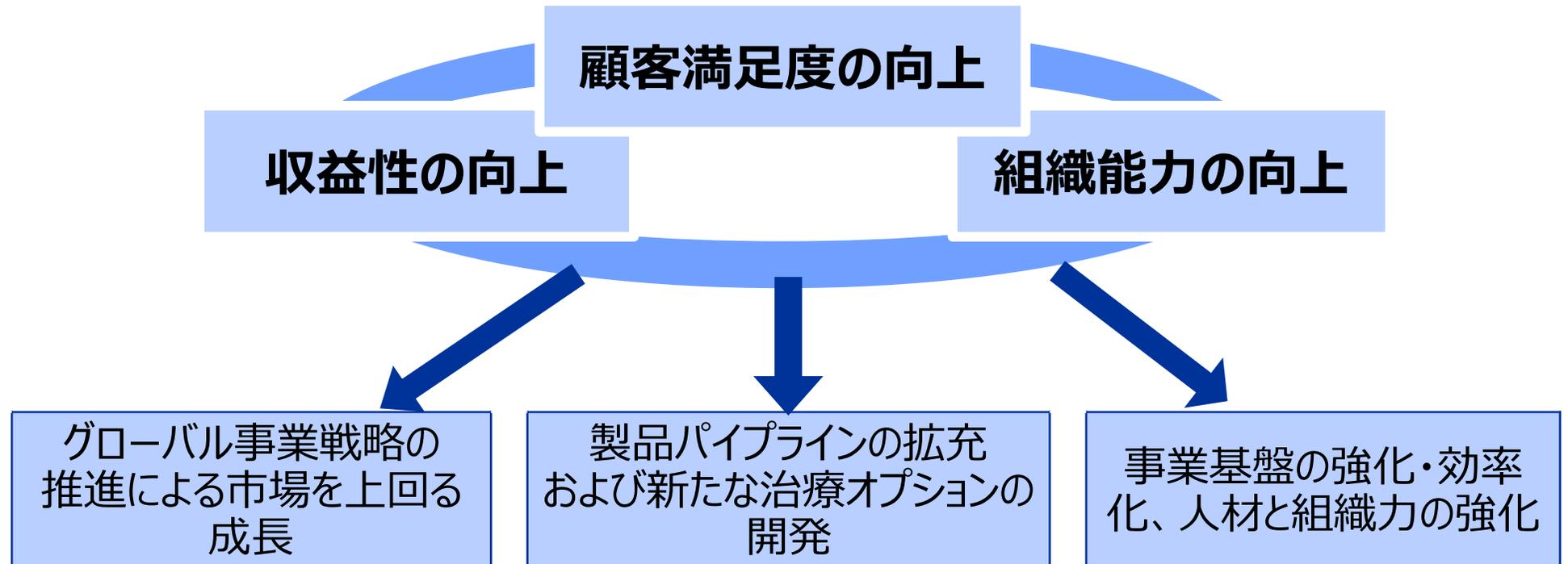
「MTP2020」基本方針と、3つの「向上」

世界の患者さんと医療関係者のニーズに応えることで確実な成長を遂げ、持続的に世界の眼科治療に貢献する

基本方針

- 「世界で存在感のあるスペシャリティ・カンパニー」の実現
- 2020年度以降の持続的成長に向けた道筋の構築

3つの「向上」



2019年度第2四半期のハイライト

堅調な上期決算、通期予算達成に向け順調な進捗

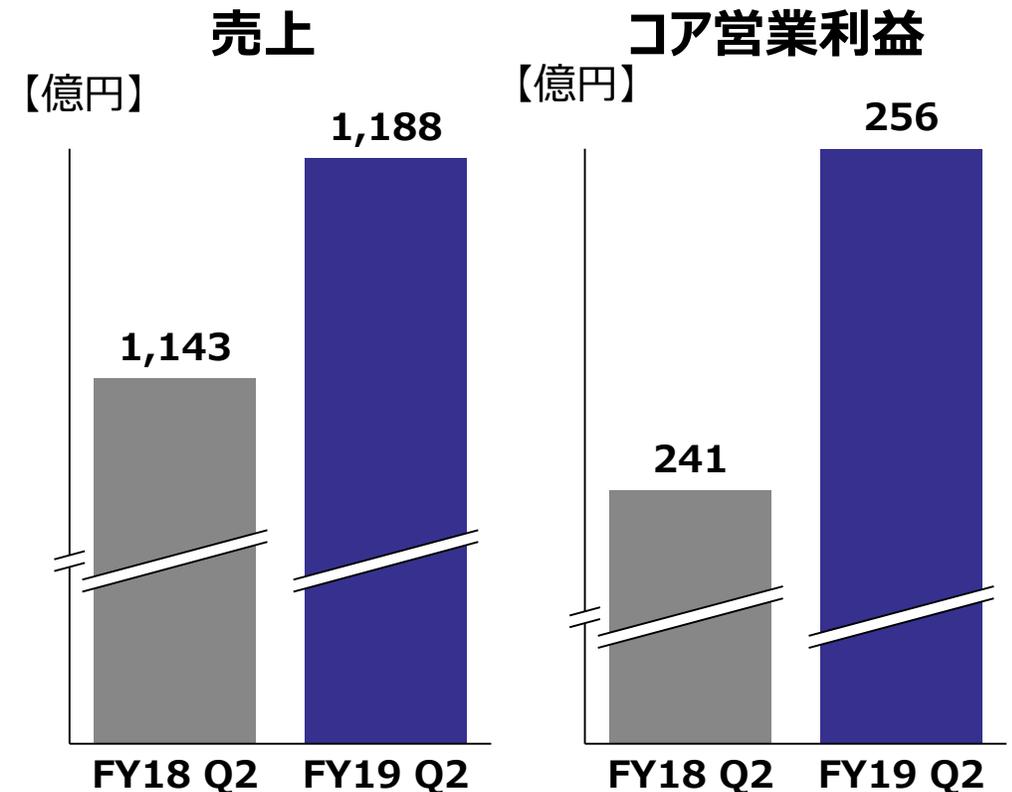
■ 上期 前年同期比3.9%増収、6.2%増益（コアベース）

■ グローバルでの眼科事業活動

- Glaukos社との提携

■ 事業基盤の強化・効率化

- Management Frame workの導入



2019年度通期業績予想（5月9日の発表数値から変更なし）

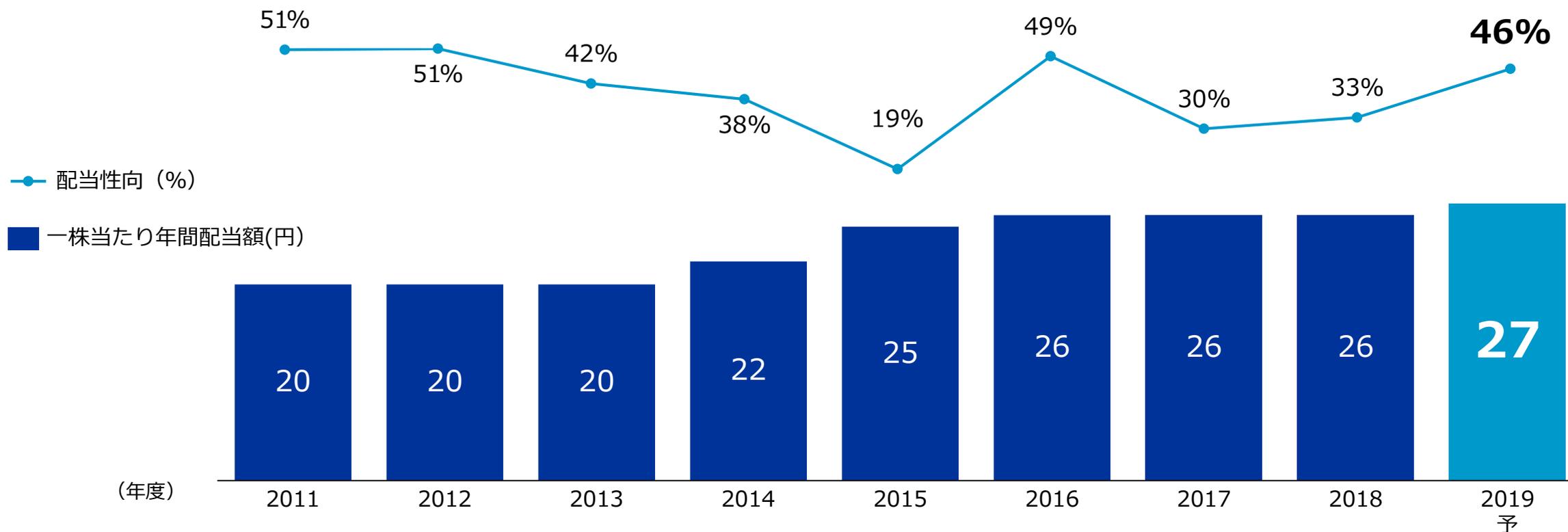
成長性とともな効率性のさらなる向上を目指す

(億円) (コアベース)	2018年度	2019年度	
	実績	業績予想	対前期 増減率
売上収益	2,340	2,480	6.0%
売上原価	908	950	4.7%
売上総利益	1,433	1,530	6.8%
販管費	713	740	3.8%
研究開発費	238	280	17.9%
営業利益	482	510	5.7%
当期利益	361	377	4.5%
負担税率	25.2%	26.1%	
ROE	12.5%	12.8%	0.3pt

2019年度配当予想

1円増配の27円（予想）とする

- 安定性、持続性を重視した株主還元
- 2020年以降の成長に向けた中長期的な戦略投資
→この2つのバランスのもとに、配当をはじめとする株主還元策を実施



自己株式取得額（億円）
総還元性向

-	137	-	-	-	123	-	139	-
51%	134%	42%	38%	19%	106%	30%	76%	46%*

*2019年度予想総還元性向については、自社株買いの可能性を含まず。

2019年度第2四半期 連結決算概要

2019年度第2四半期業績

順調な海外事業により、増収・増益（コアベース）

(億円)	2018年度		2019年度	
	第2四半期	第2四半期	第2四半期	対前期 増減率
(コアベース)				
売上収益	1,143	1,188		3.9%
売上原価	458	483		5.5%
売上総利益	686	705		2.8%
販管費	335	334		-0.2%
研究開発費	110	114		4.1%
営業利益	241	256		6.2%
四半期利益	178	188		5.6%
(フルベース)				
営業利益	208	190		-8.7%
四半期利益	144	131		-8.7%
USD	110.21	108.82		
EUR	129.81	121.28		
CNY	16.70	15.77		

売上収益

国内：重点製品などの成長により、堅調に推移
海外：中国などアジアを中心に、好調を継続

⇒44億円の増収（+3.9%）

営業利益（コアベース）

- 海外事業の順調な成長
- 費用の最適化により収益拡大

⇒15億円の増益（+6.2%）

営業利益・当期利益（フルベース）

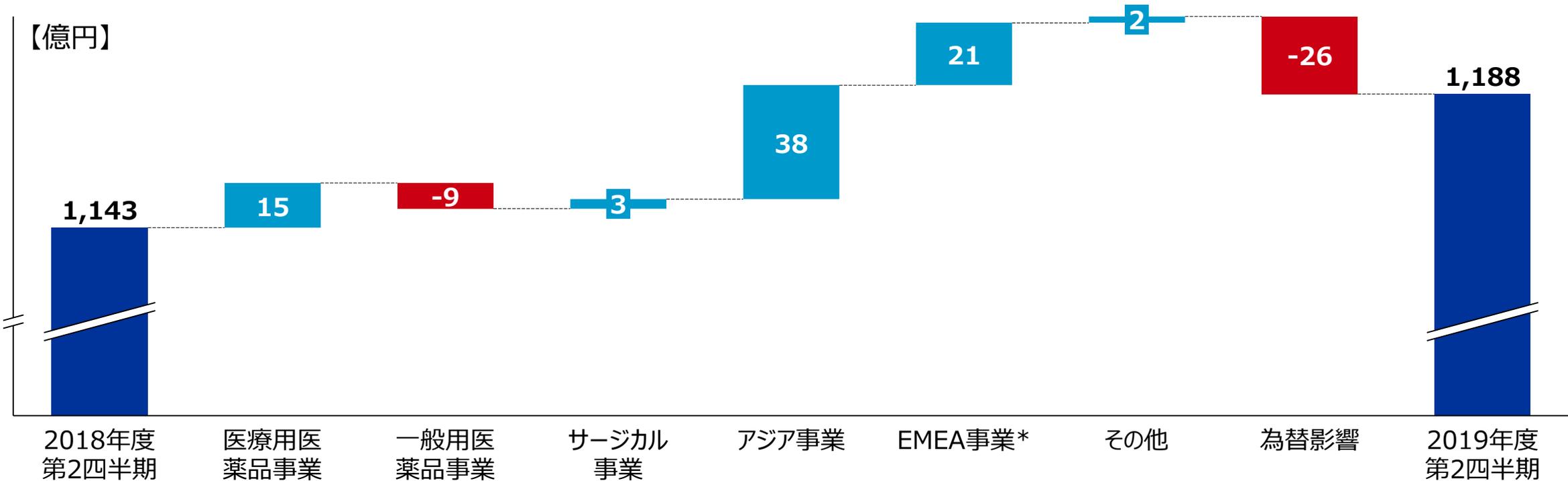
DE-128の償却開始、同開発品の開発進捗・業務提携によるマイルストーン支払時期・確度の見直しの影響により、一時的に費用増加。

営業利益⇒18億円の減益（-8.7%）

当期利益⇒12億円の減益（-8.7%）

2019年度第2四半期 売上収益

海外売上が現地通貨建てで2桁成長、グループ売上を牽引



国内事業

- ・ 医療用医薬品：アイリーア** (+9.7%)・ジクアス (+11.6%) の牽引により堅調に推移
- ・ 一般用医薬品：国内向け高価格帯製品が堅調に推移するも、一部のインバウンド需要の落ち込みにより減収
- ・ サージカル：4月より発売した遠方・中間距離の快適な視力を提供する新製品レンティス コンフォートの寄与あり

海外事業

- ・ アジア事業：各国で好調に売上が推移。(円建て：中国：+17.1%、韓国：+14.5%。現地通貨建て：中国：+24.0%、韓国：+24.7%)
- ・ EMEA事業*：為替影響により円建ては4.1%増収だが、€ベースでは11.5%の増収。タプコムが成長を牽引。

2019年度第2四半期 損益計算書

フルベースはDE-128の償却などで減益だが、コアベースは増収増益

(単位：億円)	2018年度 第2四半期		2019年度 第2四半期		対前期 増減率
	実績	(対売上収益 比率)	実績	(対売上収益 比率)	
売上収益	1,143		1,188		3.9%
売上原価	458	40.0%	483	40.7%	5.5%
売上総利益	686	60.0%	705	59.3%	2.8%
販売費及び一般管理費	335	29.3%	334	28.1%	-0.2%
研究開発費	110	9.6%	114	9.6%	4.1%
コア営業利益	241	21.1%	256	21.6%	6.2%
製品に係る無形資産償却費	35	3.0%	49	4.2%	42.1%
その他の収益	3	0.2%	2	0.1%	-38.1%
その他の費用	1	0.1%	19	1.6%	--
営業利益(フルベース)	208	18.2%	190	16.0%	-8.7%
金融収益	5	0.5%	5	0.4%	-5.3%
金融費用	16	1.4%	11	0.9%	-29.1%
税引前四半期利益	198	17.3%	184	15.5%	-7.0%
法人所得税費用 (負担税率)	54 27.4%	4.7%	53 28.7%	4.4%	-2.5%
四半期利益(フルベース)	144	12.6%	131	11.1%	-8.7%
コア四半期利益	178	15.6%	188	15.8%	5.6%

DE-128の償却開始による影響 +14

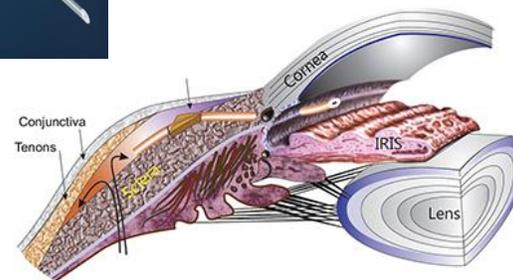
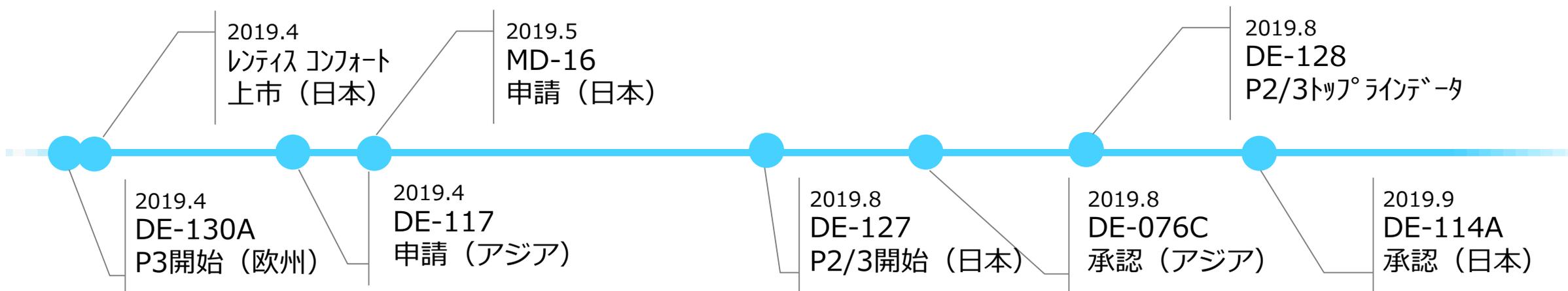
InnFocus条件付対価の評価替 +12

上記、条件付対価の増加による費用については税効果の認識が出来ないため、負担税率が上昇。

研究開発の現状

2019年度第2四半期の研究開発ハイライト

製品パイプラインの拡充へ着実に進捗



研究開発の現状

パイプライン/製品の開発状況①

(2019年10月現在)
下線部は更新情報。

	効能・効果	開発地域	開発状況
DE-111 タブコム/タブティコム タフルプロスト・ チモロールマレイン酸塩配合剤	緑内障・ 高眼圧症	中国	現状：P3 予定：2020年度 P3終了
		米国	現状：P3 予定：2020年度 P3終了
DE-117 エイベリス EP2受容体作動薬	緑内障・ 高眼圧症	日本	現状：上市
		アジア	現状：申請 予定：2020年度 承認
DE-126 FP/EP3受容体 デュアル作動薬	緑内障・ 高眼圧症	米国	現状：P2b
		日本	
DE-128 <i>PRESERFLO MicroShunt</i>	緑内障	米国	現状：P2/3 予定：2019年度 市販前承認（PMA）の段階的申請完了、2020年度 上市
		欧州	現状：CEマーク取得
DE-130A Catioprost ラタノプロスト	緑内障・ 高眼圧症	欧州	現状：P3 予定：2021年度 P3終了
		アジア	

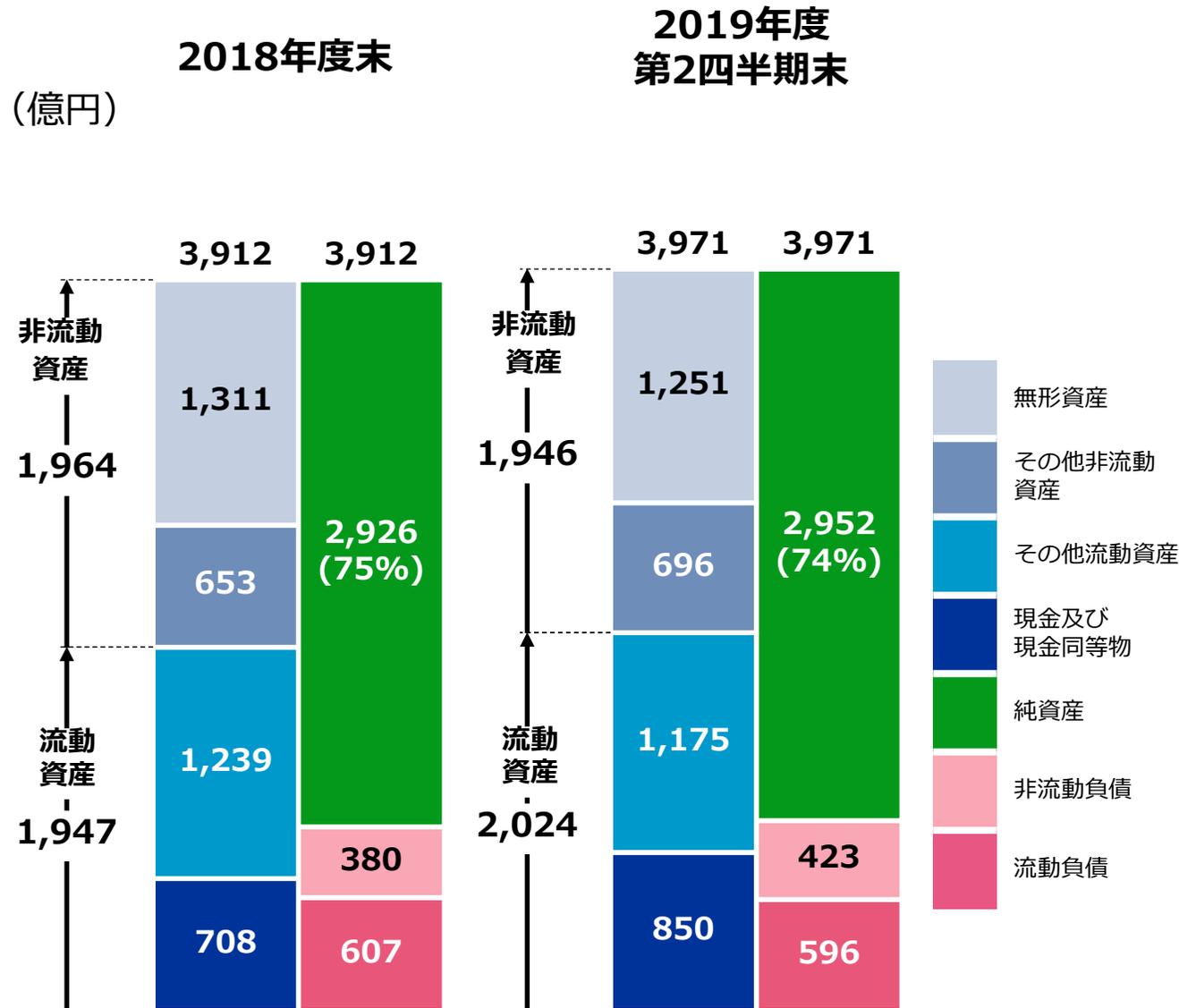
研究開発の現状

パイプライン/製品の開発状況②

	効能・効果	開発地域	開発状況
DE-109 シロリムス 硝子体内注射剤	ぶどう膜炎	米国	現状：P3 予定：2022年度 P3終了
		日本	現状：P3
		欧州	現状：P3
		アジア	現状：申請
DE-122 抗エンドグリン抗体	滲出型 加齢黄斑変性	米国	現状：P2a 予定：2019年度 P2a終了
		欧州	現状：上市
DE-076C Vekacia / Verkazia シクロスポリン	春季カタル	アジア	現状： <u>Ikervisの適応拡大として承認（2019年8月台湾）</u>
		その他	現状：承認 予定：2019年度上市
DE-114A エピナスチン塩酸塩(高用量)	アレルギー性 結膜炎	日本	現状： <u>承認（2019年9月）</u> 予定： <u>2019年11月薬価収載後、速やかに上市</u>
DE-127 アトロピン硫酸塩	近視	日本	現状： <u>P2/3開始（2019年8月）</u> 予定： <u>2023年度 P2/3終了</u>
		アジア	現状：P2 予定：2019年度 P2終了
MD-16 眼内レンズ	白内障	日本	現状：申請 予定：2019年度 承認

参考資料

2019年度第2四半期末 財政状態の推移



	2018年度末	2019年度第2四半期末	増減額
非流動資産	1,964	1,946	-18
有形固定資産	317	383	66
無形資産	1,311	1,251	-60
金融資産	300	274	-27
その他	36	39	3
流動資産	1,947	2,024	77
棚卸資産	352	337	-16
営業債権	846	783	-63
現金及び現金同等物	708	850	142
その他	41	55	14
純資産	2,926	2,952	26
非流動負債	380	423	43
長期借入金	36	41	5
長期未払金	197	207	11
繰延税金負債	94	77	-16
その他	53	97	44
流動負債	607	596	-11
営業債務	321	314	-7
金融負債	121	140	19
未払法人所得	72	63	-9
税等	93	79	-14

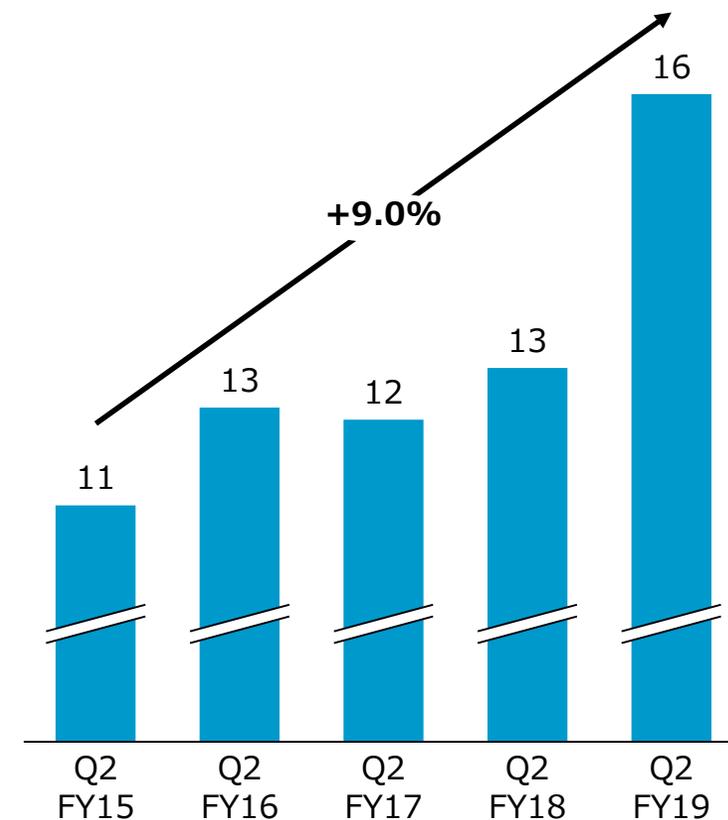
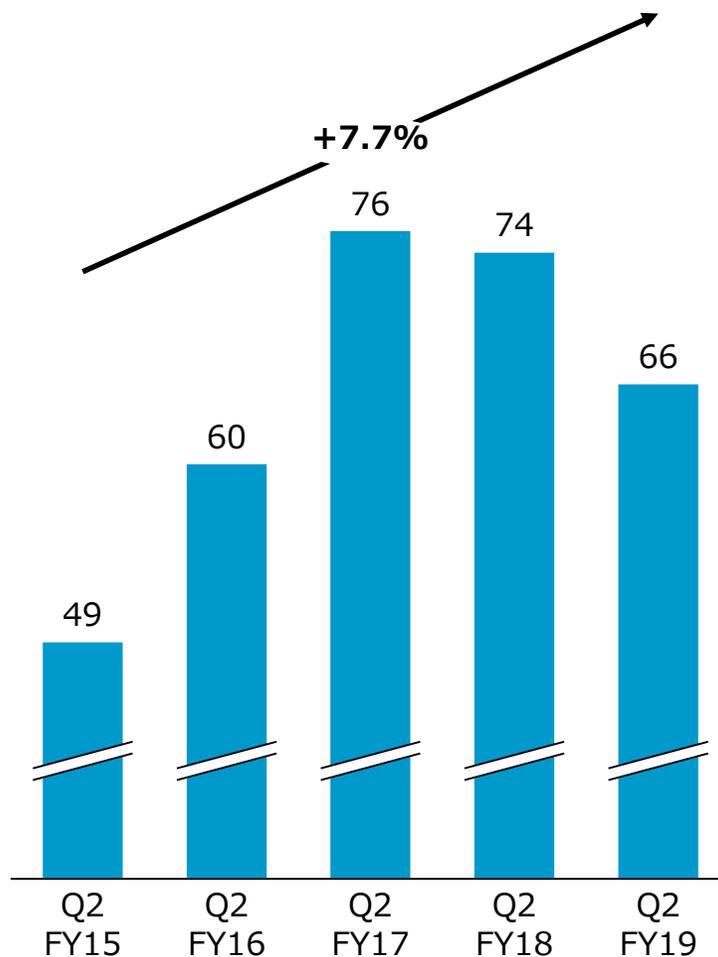
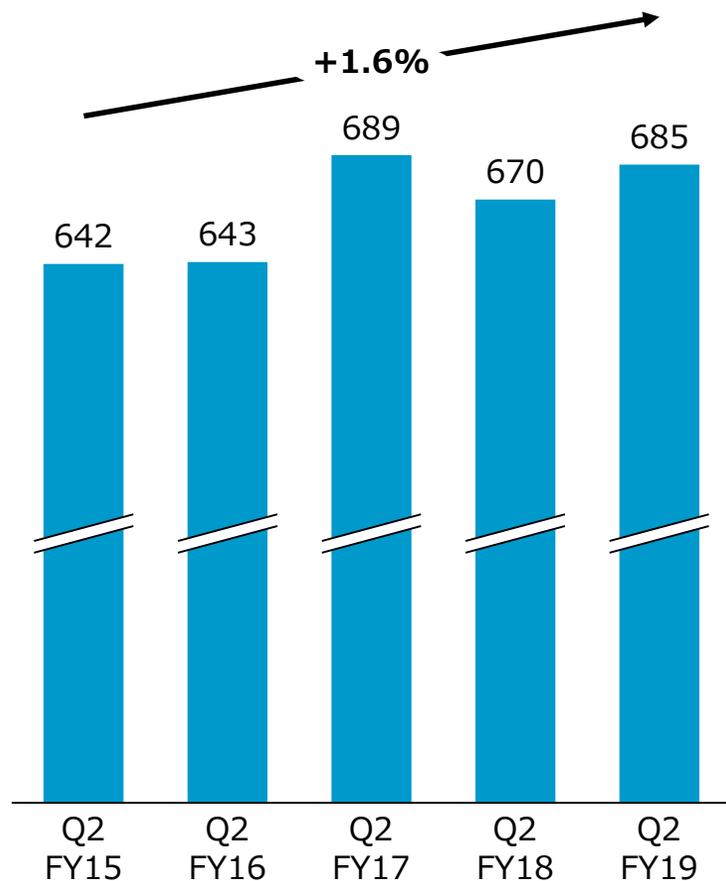
2019年度第2四半期 売上収益推移（国内）

【医療用医薬品事業】

【一般用医薬品事業】

【サージカル事業】

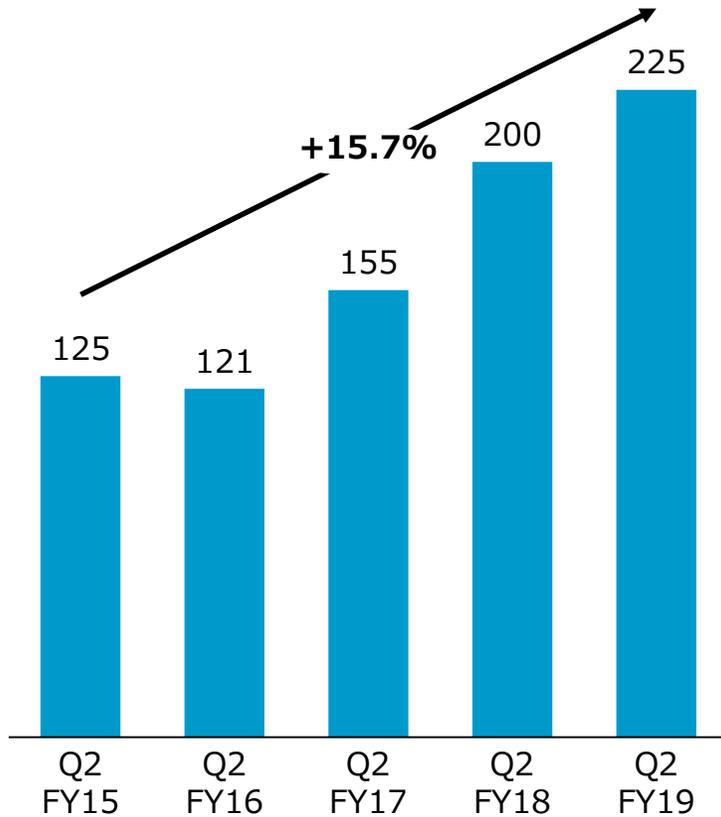
(億円、CAGR)



2019年度第2四半期 売上収益推移 (アジア)

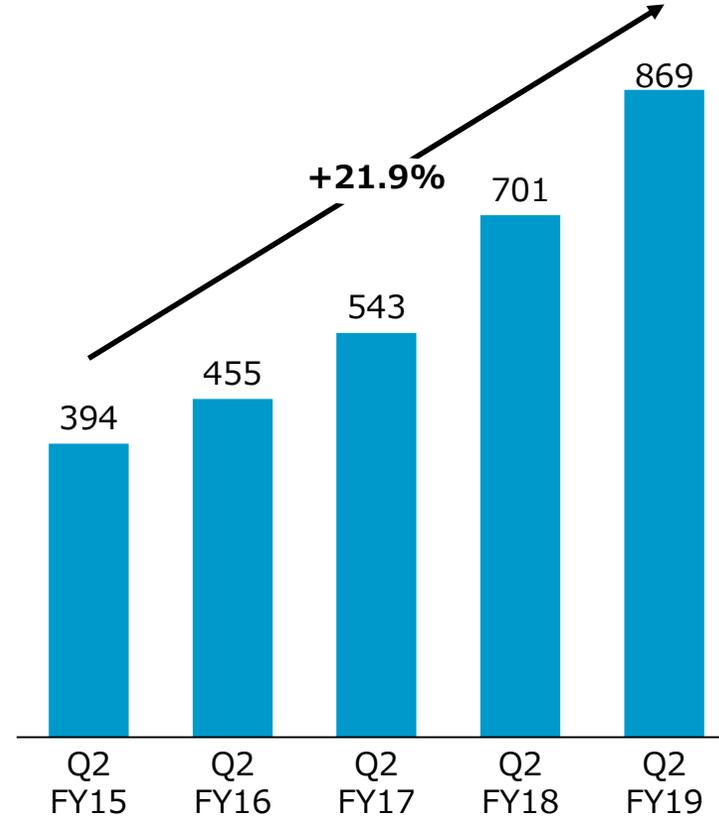
【日本円建】

(億円、CAGR)



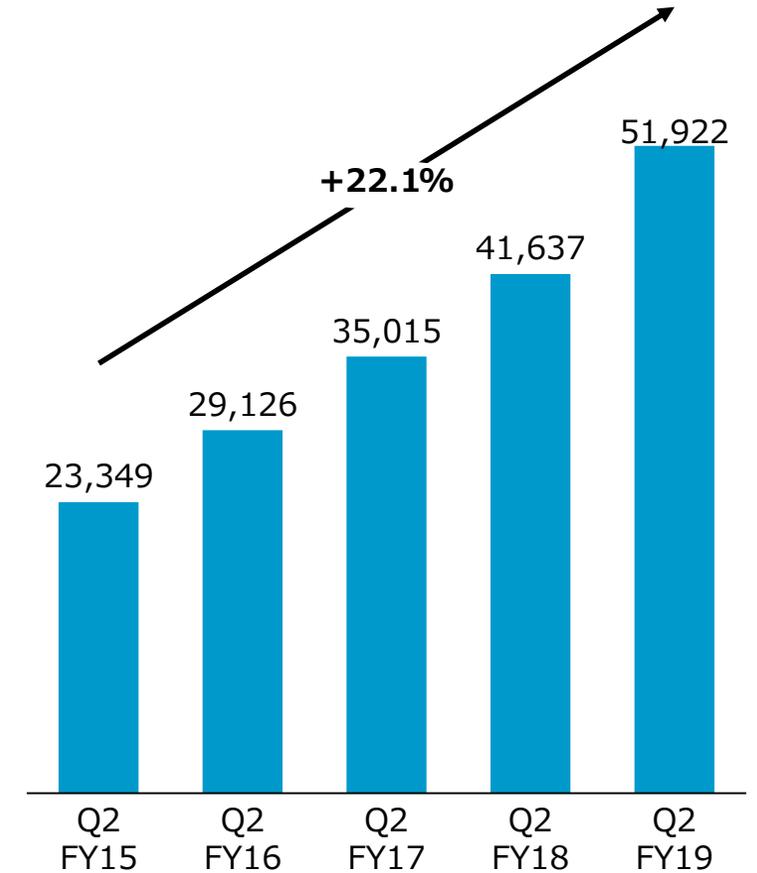
【中国：現地通貨ベース】

(百万CNY、CAGR)



【韓国：現地通貨ベース】

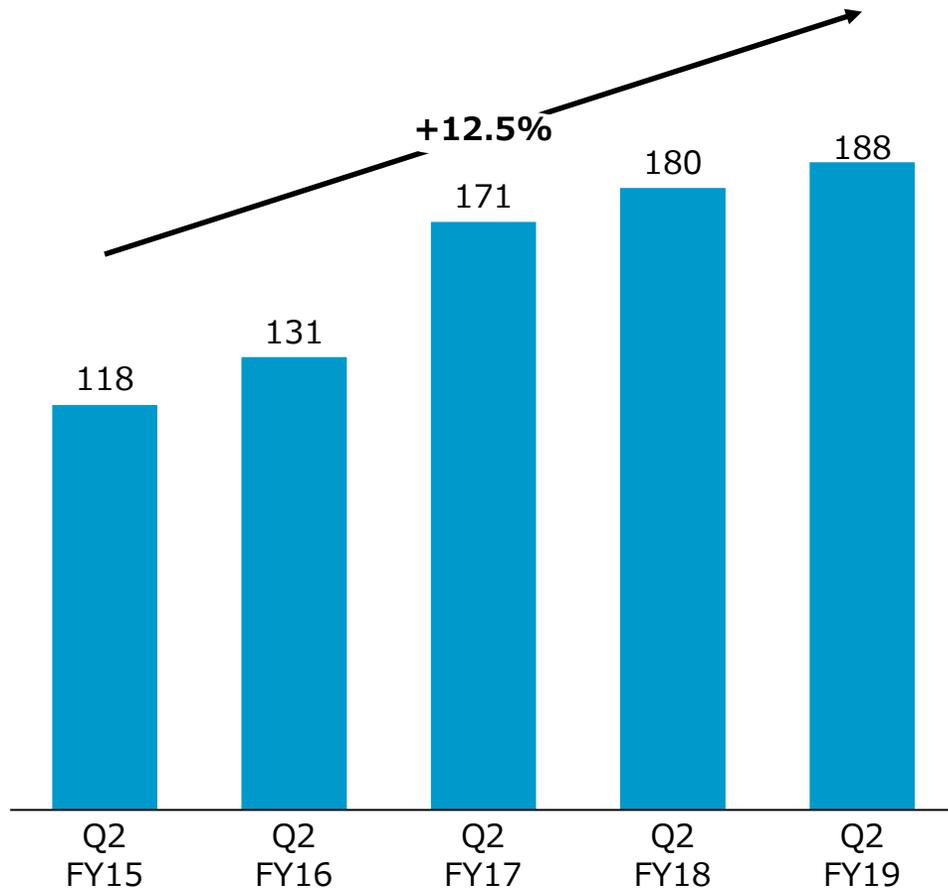
(百万KRW、CAGR)



2019年度第2四半期 売上収益推移 (EMEA*)

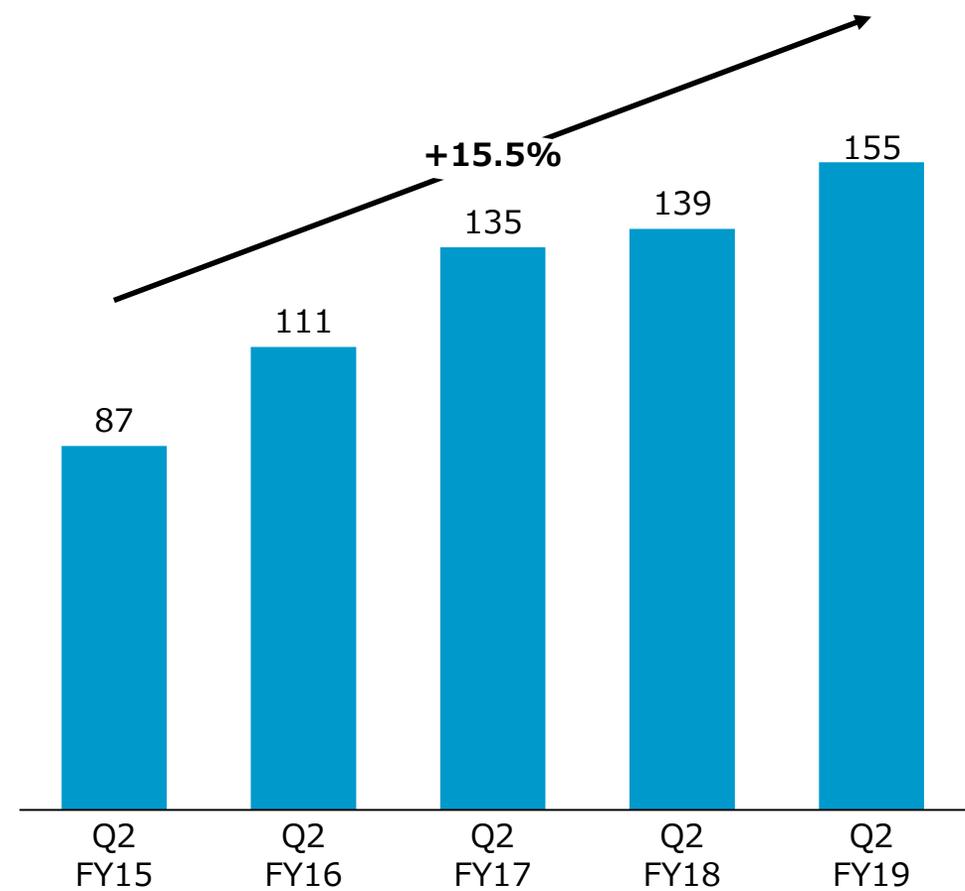
【日本円建】

(億円、CAGR)



【EURO建】

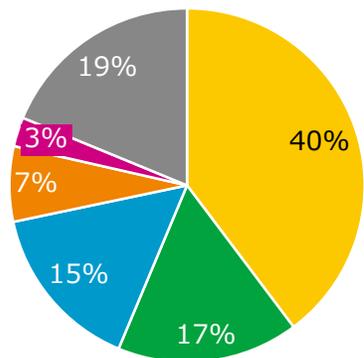
(百万EUR、CAGR)



*EMEA事業:北米輸出などを含む

2019年度第2四半期 仕向地域別売上収益 (グラフ)

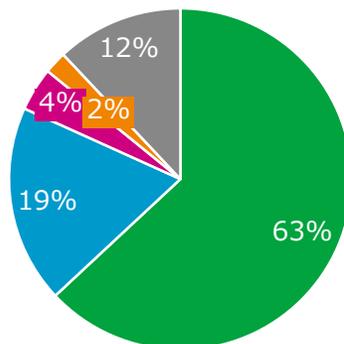
日本



アイリーア* 硝子体内注射液	308 億円
ジクアス点眼液	78 億円
アレジオン点眼液	49 億円
その他	339 億円
合計	773 億円

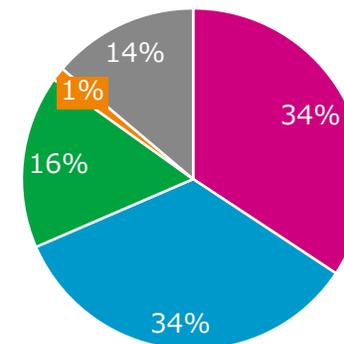
アイリーア*：製造販売元であるバイエル薬品（株）とのコ・プロモーション製品

EMEA



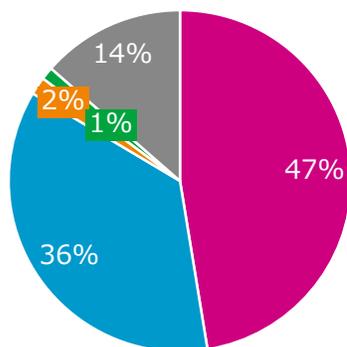
コンプト配合点眼液	46 億円
タブロス点眼液	32 億円
Ikervis	14 億円
その他	92 億円
合計	184 億円

アジア



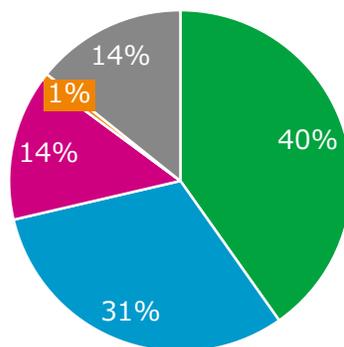
クラビット点眼液	68 億円
ヒアレイン点眼液	60 億円
コンプト配合点眼液	20 億円
その他	77 億円
合計	225 億円

中国



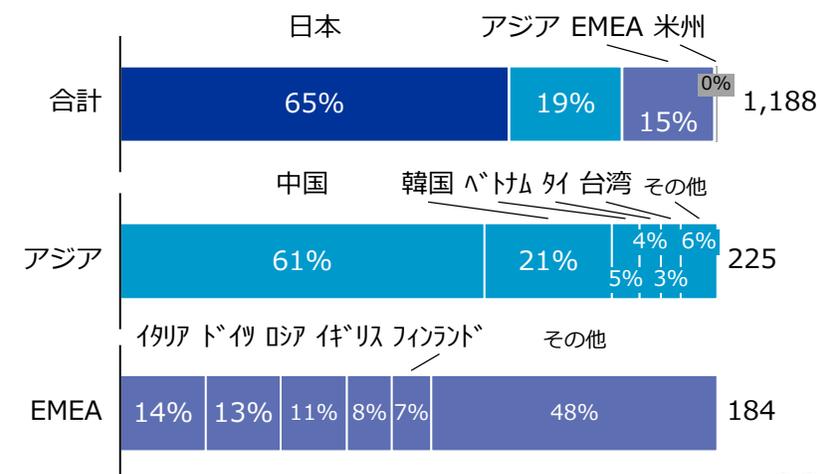
クラビット点眼液	60 億円
ヒアレイン点眼液	49 億円
フルメトロン点眼液	8 億円
その他	21 億円
合計	137 億円

アジア (中国除く)



コンプト配合点眼液	20 億円
ジクアス点眼液	12 億円
ヒアレイン点眼液	11 億円
その他	45 億円
合計	88 億円

主要国・地域別売上 (単位：億円)



■ 眼科用抗VEGF阻害剤 ■ 緑内障治療剤/デバイス ■ 角結膜疾患治療剤 ■ 抗アレルギー点眼剤 ■ 抗菌点眼剤 ■ その他

The logo for Santen features a large, stylized letter 'S' on the left. The 'S' is composed of two overlapping shapes: a light blue one on top and a dark blue one on the bottom. To the right of the 'S' is the word 'Santen' in a bold, dark blue, sans-serif font.

A Clear Vision For Life™